



# 感動の体育大会!! ~全力! 結束! 応援! ~



平素は、本校教育活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
 2学期が始まってあっという間に10月になりました。「熱い心でレッツトライ!!  
 全力! 団結! 浜っ子体育大会!!」をスローガンに行われた先日の体育大会も、秋晴れの空の下、実施することができました。スローガン通り、子ども達がどの演技や競技も全力で、仲間と力を合わせて、課題に向かって挑戦することができたことは、本当に嬉しい限りです。応援も素晴らしかったです。浜っ子の底力と素晴らしさを感じることができました。

各演技、競技について少し感想を紹介します。まず徒競走とリレーです。どの子も目をキラキラ輝かせ全力の走りを見せてくれました。やはり、子ども達がひたむきに頑張っている姿を見るのは、うれしい限りです。団競も各学年、工夫し楽しい競技が続きました。

- そして表現です。  
**1年生**「夢に向かってキラッ・キラッ・キラッ☆ ~かわいくて、ごめんね、~」題名通り、キラッキラッと手首のポンポンと笑顔と真剣なまなざしが輝き、本当にかわかったです。手足の動きが素敵でかっこよく踊れました
- 2年生**「かめかめはまー」6色のはっぴとリストバンドが秋空に映え、腕もシャキッと伸びてひとつひとつのポーズがすごく決まっていました。みんながそろって動きも心もひとつになっていました。
- 3年生**「オラ!! ~君に会えてよかった~」テンポの良いリズムに乗って、キレのある動きがばっちりでした。かわいいマラカスの音が運動場中に響き渡りました。
- 4年生**「ドラゴンナイト109 ~ボールと友だち~」ボールが弾む音がそろい、心地よい響きを感じました。ペアやチームで取り組んだボールパスがとても息が合っていました。難しい隊形移動も魅力的でした。
- 5年生**「浜ソーラン2015 ~完全燃焼~」おそろいのTシャツを身にまとい、腰の落とし具合や腕の振りなどどれをとっても荒海にも負けない力強さを感じました。力が入った掛け声にも5年生の気合いを感じました。

**6年生**「組体操 ~結束~」やっぱり浜の6年生はすごいです。練習を重ねていく毎に、昨日より今日、今日よりまた次の日と・・・、日いちにちと顔つきが引き締まり、目にも力があふれていくのがよくわかりました。そして、体育大会当日。見ている人の視線と心を一気にひきつけました。それぞれの役割をしっかりと果たし、見事結束した力を発揮しました。胸にジーンとききました。さすが6年生! 誇りをもって、これからの学校生活を送ってほしいと思います。

1年から6年のみなさんが、思い出に残る体育大会を創ってくれました。このがんばりを6年の連合体育大会や音楽会、ランニング大会等々の行事をはじめ、日々の学校生活につなげていってくれることを楽しみにしたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、常日頃から、本校教育活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年の体育大会も皆様の温かいご理解、ご支援があったからこそできたものだと思います。子どもたちに対して、多くの励ましの言葉をいただき、様々な形で応援をしていただきました。本当に心より感謝申し上げます。また、学校周辺の地域の方々には、放送等でずいぶんご迷惑をおかけしたと思います。お詫びとお礼を申し上げます。

## 《水泳記録会》…精一杯の力を出しました!!…

9月4日(金)に小田地区北ブロックの水泳記録会(下坂部小、潮小、浜小)を下坂部小学校で行いました。この大会に向け、各校とも練習をしっかりと積み重ね、参加した子ども達にはとっても良い思い出になったと思います。

浜小は68名が選手登録をし、この夏、暑さに負けずがんばった成果を十分発揮することができました。当日は、多くの方がベストタイムを出すことができ、また応援態度も立派で、素晴らしい記録会になりました。来年の夏は、更なるステップアップをめざしてがんばってほしいと思います。浜っ子のみなさんは浜小学校の代表として、自分たちの持てる力を十分に出しきってくれました。

### 創立記念日 10月2日 浜小学校 創立67年目

今年で浜小学校は創立して67年目にあたります。実際、浜小学校の前身は昭和15年に尼崎市立浜尋常小学校として開校しました。翌16年に尼崎市立浜国民学校と改称。戦禍の広がり懸念される中、19年には第1次学童集団疎開が始まり、20年には全員が集団疎開したそうです。場所は兵庫県の北部の氷上郡(当時)の各村(竹田村・前山村・吉見村・美和村・鴨庄村)であったそうです。現在はそ

のほとんどが丹波市市島町となっています。  
 その後、同年20年6月15日の午前10時頃、空襲がありました。児童は疎開をしていたため、被害にあった児童はいませんでした。校舎は全焼となりました。同年8月に終戦を迎え、同年11月には次々と集団疎開から引き揚げてきましたが、学校はありません。同年11月30日に廃校となり、下坂部小学校、杭瀬小学校に分散して、入学しました。その後、昭和23年に復校し、同年10月2日に開校式を挙行。以後、浜小学校はこの日を創立記念日としています。今年が復校創立67年目となります。

戦災で全焼した学校として、廃墟の中から立ち上がり、地域、保護者、行政、学校が一体となって復校に力を注がれ、あれから67年です。まさしく不撓不屈の精神が浜小学校の歴史と伝統に脈々と受け継がれてきました。先人の皆さんの努力に感謝するとともに、心より創立記念日をお祝いしたいと思います。

また、10月2日の給食は、創立記念のメニューになっています。赤飯、牛乳、ぶたじる、黒豆とちりめんのごままぶし、紅白なますにセレクトデザートがつきます。みんなで祝いしたいと思います。

<お知らせとお願い>  
 戦後70年経ち、浜国民学校の集団疎開先であった三輪小学校(三輪国民学校)の方々が11月に同窓会を計画されておられます。昭和23年3月同校卒業の方々です。当時、浜国民学校から疎開で来られた方もできればご参加または連絡を願いたいという思いでおられます。疎開された方に、お心当たりの方がおられましたら、浜小学校の方にお知らせください。  
 疎開先宿舎：白毫寺(S20.6月 女子4年生35名)  
 法泉寺(S20.7月 男子3年生32名)

## 尼崎市 市制100周年

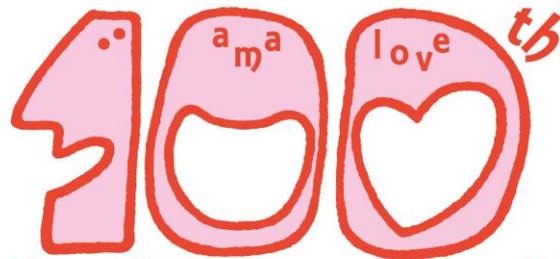
尼崎市は、来年度 市制100周年を迎えます。古く尼崎市の歴史を紐解けば、大正5年(1916年)にさかのぼります。現在の中央地区にあたる尼崎町と立花村(東難波・西難波の一部)が合併し、尼崎市が誕生しました。この20年後の昭和17年には、尼崎市と小田村が合併し、新たな尼崎市が発足しています。小田村との合併時の人口は、旧尼崎市の約7万人に対して、小田村が約6万人で全国の村で1位であったというそうですから、驚きです。当時小田村は、南部の重工業地帯と神崎川沿いの大工場によって、旧尼崎市に負けない財政力をもっていたようです。合併したこの年の10月8日に記念式典を行い、この日を市制記念日と定めています。

その後、尼崎市は、昭和17年に大庄村、武庫村、立花村を、昭和22年に園田村を合併し、ほぼ現在の尼崎市の市域となりました。

尼崎市では、市制施行日であった大正5年から数えて平成28年度で100周年を迎えることから、平成28年1月から12月までを100周年記念期間とし、市制記念日である平成28年10月8日を100周年記念日として、様々な記念事業を行います。また、平成27年はそのプレ期間としています。

尼崎市となる以前も、尼崎となってからも、様々な歴史の変動を経てきたこの尼崎ですが、これまでの歴史を振り返ることで、尼崎の魅力を再発見していくことができればと思います。

知れば知るほど“あまがすき”



Happv100th anniversary Amagasaki  
 <市制100周年 ロゴマーク>

## 10がつ

<10月の主な行事予定>

日	曜日	行事予定
1	木	集団登校指導
2	金	創立記念日 集団登校指導 4年社会見学(神崎浄水場)
5	月	朝会 委員会・代表委員会
8	木	3年社会見学(公設地方卸売市場)
15	木	オープンスクール(午前) 大型紙芝居鑑賞
16	金	クラブ 月曜校時
19	月	集会 就学時健康診断(新1年) 読書週間(23日まで) 金曜校時 1~4年13時30分下校
20	火	6年連合体育大会
22	木	本を持っておじゃまします
26	月	朝会 委員会・代表委員会
30	金	6年連合体育大会予備日



<児童が制作した市制100周年のポスター>  
 一部ですが、学校のフェンスに掲示しています



<尼崎市 市章>

### 尼崎市

#### <市章>

工都を表す「工」と「アマガサキ」の「ア」「マ」を図案化したもの。はじめは中央両脇の丸印がありませんでしたが、昭和11年の合併の際、丸印を加え、現在の市章となりました。

<人口>44万5900人(H27.9.1現在) <面積>50.72km<sup>2</sup>(H27.8.1現在)

<市の花>キョウチクトウ <市の木>ハナミズキ <市の草花>ペゴニア

(校長 中根 孝介)

### <11月の主な予定>

- 6日(金)~7日(土) 音楽会
- 9日(月) 代休日
- 12日(木) 市音楽会(2年・午前)
- 17日(火) 朝ランニング開始
- 25日(水)~30日(月) 個別懇談

